



申しあげるまでも無くInformation & Communication Technologyは、日々飛躍的な進歩を遂げており、ビジネススタイルもライフスタイルもどんどん変化しています。しかしながら、日本企業のデータ利活用率は残念ながら芳しくありません。その大きな理由に企業の各組織・ポジションの方々が望む形で、データを収集できないことや、様々な軸での分析をかける為のデータインフラが揃っていない企業が多いためです。

「わかっているけど、今までやってきたから大丈夫。」 「そうは言っても、情報システムに手を入れるのは大変。」・・・こうおっしゃる事も理解できますが、グローバル化が加速する中で皆さまの企業を取り巻く環境がそれを許さなくなる日がすぐそこにきているのも事実です。

様々な業務情報を誰でも簡単に情報共有・管理できるkintoneと既存のExcel情報の自動統合、加工及び様々な既存システムとデータ連携を可能にするAttack Boardとのコラボレーションにより、ユーザーが求める情報利活用インフラが短期間で構築できます。

まさに、ビッグデータ化を実現しながら変化の時代に企業に必要なOnly Oneソリューションが出来上がりました。



企業が求める**Only One**のソリューションが遂に登場

# Attack Board *for* kintone

利用方法は2パターンあります。



お問合せ先



データからインフォメーションへ  
変化の時代に求められるアジャイルソリューション

# Attack Board for kintone

それぞれのメリットを最大化、弱点を補完してオンリーOneソリューションが登場します

## kintoneの特長

- ITの専門知識が無くても、すぐに業務アプリケーションが作成可能
- 簡単に情報共有
- クラウドベースでどこでも使える
- 共同作業の効率化もサポート

## Attack Boardの特長

- 既存のExcelがそのまま組織間のERP的なアプリケーションへ
- 業務を行いながら、意識せずにビッグデータ化を実現
- 社内の各システムに跨るデータを集約して新たな情報利活用へ



- ◎現場で何が起きているかを知りたい。
- ◎何が問題なのか？原因分析したい。
- ◎様々な要素とぶつけて分析したい。
- ◎次の一手を最も効果的にしたい。
- ◎出来るだけ精度の高い予測をしたい。  
・・・等々

そのニーズが実現できます！

